同窓会報メールマガジン

第 22 号

機巣

岐阜工業高等専門学校　機械工学科　機巣会

岐阜高専機械工学科　機関誌　『機巣』2021年　NO.22

目次

P-2	目次　&　会長挨拶		
P-3	ホームページをリニューアルしします！		
P-4	機械工学科現状について	山田　実	（24期生）
P-5	故河村隆雄名誉教授に勲記勲章額を贈呈	飯沼義徳、石丸和博	
P-6	卒業生の近況　①「岐阜高専 学生相談アドバイザー」をしています」	橋本　治	（　7期生）
P-8	卒業生の近況　②「社会人３年生」	小林　光希	（52期生）
P-9	編集後記		

会長挨拶

飯沼義徳　７期生

秋風が気持ちよく澄みわたる季節になりました。皆様にはお元気にお過ごしのことと拝察いたします。

機巣会ホームページの見直しをすすめています。リニューアルして間もないのですが、使い勝手が悪い、見栄えが良くない、利用方法の説明不足、・・・などのご意見をいただいています。貴重なご意見を無駄にすることなく、よりオープンで参加しやすいものに改善したいと考えて見直しをしています。機巣会が活性化するための重要なツールのひとつであるホームページに多くの会員の皆様がアクセスし、気軽に投稿でき、意見交換をする機会が増えることを期待しています。

また、機関紙「機巣」の７月の配信数は 336 名で、登録アドレスはとても少ない状況です。ホームページにて簡単に登録できますので、まだ未登録の方は是非登録をお願いします。ホームページ及び機関紙が皆様への情報発信だけでなく、双方向のツールとなるように引き続き努力を続ける所存です。多感な年齢の５年間を岐阜高専機械工学科で過ごした仲間が、卒業後、世界の各地、異なる文化、環境の中で活躍しています。多くの経験をした多様な仲間と情報交換をすることは懐かしい過去を振り返ると同時に、明るい未来に繋がります。

大河ドラマ「晴天を衝け」では、主人公「渋沢栄一」が江戸末期にフランスへ渡航し、そこで学んだ自由、平等、博愛の精神と資本主義思想を日本へ持ち帰り、明治維新で大きな役割を果たし、今日の日本の繁栄の礎となりました。異なる環境で過ごした皆さんの多様な経験、生活、趣味等の情報は仲間にとってとても興味深いものです。是非リニューアルの折にはホームページにアクセスをお願いします。10 月末には完成の予定です。今しばらくお待ちください。

ホームページをリニューアルしまし す！

昨年変更しました機巣会ホームページのリニューアルをします。
複雑で利用者からの指摘もあり、委員会で再度リニューアルを検討しました。

修正デザイン変更内容は下記のとおりです。

OB コミュニティー（タブ）

・コミュニティー

（1） クラス別ＯＢコミュニティーを止めてＯＢ全体のコミュニティーにする。
（2） パスワードは不要とする。
（3） 氏名＆卒業年度（和暦もしくは西暦）、メールアドレスの記入は必須とする。
（4） 個人情報、誹謗中傷を除いて書き込み自由とする。

・案内掲示板は廃止とする。（OB コミュニティーに統合）
・非公開：編集会議・・・編集委員へのお知らせ、編集会議の議事録等を掲示する
・非公開：役員会議・・・役員へのお知らせ、役員会議の議事録等を掲示する。

トップ（タブ）

1．お知らせ　2021 年 4 月 26 日　2021 年度総会決議

既に総会決議を取る時期は終わっているので，「ご意見ありがとうございました」などとして閉鎖する．次回総会では決議の取り方を検討する．Microsoft の Forms や Google のフォームを利用する．

① 賛成クリック⇒賛成／反対／保留を選択できる
② 各議案コメント記入

2．最近のコメント（3 行）・・・削除

【4】会長あいさつ

1． 改めてホームページ用の挨拶文を書く。

【5】機巣会役員

1． 過去の期の役員も記載する。

【機関紙読者のコメント】

1． 機関紙およびホームページに読者コメントを掲載する。

【見栄え等】

1． ページトップのタブをバナーにする。（見栄えを良くする）
2． 見栄え、使い勝手の改善あれば織り込み

【その他】

1． 機巣会の活動内容を記入したページ（タブ）を追加する．総会，役員会の開催，機関誌発行，同窓会開催費援助，学生支援，連絡先の管理など同窓会の活動を紹介，アピールする．

【スケジュール】

1． 次回機関紙配信は 10 月中旬を目途とする。
2． 次回機関紙においてホームページリニューアルを具体的に予告説明する。
3． 新ホームページの完成は 10 月末を目途とする。

機械工学科の現状について

機械工学科　山田実

1号館事務棟、玄関ホールの改修、国際寮の新営工事が終わり、次は1号館、2号館、3号館をつなぐ廊下やそこにある3年生教室の改修工事が始まりました。そのため3年生の教室は学内のあちこちに引っ越しています。ちなみに、機械工学科3年教室は4階に移動しましたので、学生さんは毎日4階まで階段で上がっています。

【機械工学科公開講座　きのくにロボコン】

機械工学科では公開講座として全日本小中学生ロボット選手権（通称、きのくにロボコン）岐阜県予選会を行っています。昨年はコロナ禍のため実施できませんでしたので、2年ぶりの開催です。このロボコンは和歌山県が中心になって行っている全国規模のロボットコンテストです。岐阜高専では小学生部門と中学生部門の岐阜県予選会を行っています。

ただロボットを作って競技するだけではなく、事前に講習会があります。そこでロボット作りを学びます。今年は8月8日（日）、学内でオープンキャンパスが行われている日の午前中に講習会を行いました。参加者は西濃や愛知県からもあり、小学生部門に17名、中学生部門に10名が参加されました。参加者は無料で配付されるロボットキットを本校教員、学生スタッフの手助けのもと、ある程度まで作ります。そのあと競技フィールド上で動かしてみたり過去の競技の様子の話を聞いたりしてアイデアを考えます。

競技会は10月10日（日）に予定していましたが、10月31日（日）に延期して行われます。本番までには本校に来て競技フィールドを使ったトライアルをすることもできます。

お子さんが見えれば来年度はぜひご参加下さい。なお、講習会の時に教員、学生スタッフのお弁当代を機巣会から補助していただきました。お礼申し上げます。

小学生部門講習会

機械工学科元教員　橋浦先生も来られました.

中学生部門講習会

ギヤボックスを作っています.

故河村隆雄名誉教授に勲記勲章額を贈呈

飯沼義徳、石丸和博

河村隆雄名誉教授が４月 13 日に 73 歳で逝去されました。時節柄、葬儀は、ご家族にて４月 16 日に執り行われました。そして、５月 11 日付けで「瑞宝小綬章」、「従四位」の授与が閣議決定され、８月 23 日に岐阜高専校長室にて授与されました。先般（９月６日）、ご自宅を訪問し、ご家族に勲記勲章額を贈呈いたしました。

河村先生は、昭和 47 年着任以来、平成 23 年３月に退職されるまで 39 年間の長きにわたり、岐阜高専における教育者として学生の教育に情熱を注ぎ、多数の優れた人材を社会に送り出してこられました。講義中の先生の優しい笑顔が思い出されます。また、技術者教育の一方で、工学研究者としての業績は、産業界に寄与するところも多大です。

昭和 60 年には名古屋大学より工学博士の学位を授与され、平成元年には日本伝熱研究会論文賞を受賞されています。平成 2 年度には文部省在外研究員として米国カリフォルニア大学バークレー校に派遣され、国際的な交流を果し、学科教員への範を示すとともに、特に若手の教員への指導においても厳しく温かい目で見守ってこられました。
また、学校運営に関しましては、専攻科部門と技術教育・地域連携・図書情報部門を統括する初代研究主事を務められ、その基盤を作るとともに、専攻科・地域連携等の発展に大きく寄与されました。

「岐阜高専 学生相談アドバイザー」をしています

7 期　橋本 治

1．　はじめに

2021 年 9 月 29 日に岐阜高専の全教員対象の講演をしました。テーマは以下のようでしたが、コロナ禍のため、20 名程度が対面で、残りの先生方はリモート等の参加でした。

「いじめ防止対策推進法」に基づく「いじめへの対応」
- 「岐阜高専いじめ防止基本方針」を分析して -

その中で、前置きとして、次のプレゼンを使いました。私の自己紹介になるかと思います。

前置き（岐阜高専を昔も今も愛する者として）	
1．機械工学科７回生（昭和 44 年入学、49 年卒業）	・５年間いました
2．３年生の時「ボイラー技士免許」を取得	・川崎重工で実習
3．卒業研究「Diesel 機関の排気絞りによる燃焼改善および騒音への影響」（1970 年頃排気ガス規制）	・日本で初めての規制
4．１年時ハンドボール部を仲間と創設（担任：森先生）	・中学校もハンドボール
3，4，5年生の間「キャプテン」	
5．寮生会を仲間と創設（寮務主事：越川先生）	・自分たちでしたいと
寮生会初代寮長	・相談が多くあり
休み明け渋る学生、不明の学生有⇒大学心理学へ	・情緒障害を専門に

2．　現在の仕事（一部）

- 日本自殺予防学会理事
- 日本学校心理士会岐阜支部「いじめ問題」担当理事
- 岐阜県教育委員会「いじめ・不登校等未然防止アドバイザー」
- 岐阜県「いじめによる重大事態再調査委員会」委員長・・・（古田知事より委嘱）
- 可児市「いじめ防止専門委員会」委員長・・・日本で初めて「いじめ」を市の条例で

2021 年 4 月 22 日「市長への報告」
毎年答申をしています。

市長と委員（私の右のポスターは、「いじめ防止専門委員会」特別顧問の尾木ママ）

・岐阜市「いじめ問題対策委員会」委員長・・・2 年前「第三者委員会」で報告書を
・高山市「児童生徒等の重大事態調査委員会」委員長
・「白川村・白川村教育委員会 いじめ防止等専門委員会」委員長
・関東地方私学「第三者委員会」委員長
・愛知県稲沢市「いじめ問題専門委員会」委員長
・愛知県稲沢市「発達障害の専門家チーム」サポートアドバイザー
・岐阜県教育委員会「発達障がい実践的指導力向上事業」専門家派遣員
・岐阜県「発達障がい者等支援体制整備推進連絡会議」委員

3．小中学校の教員を 30 年間

大学院に進学予定でしたが、教員採用試験に合格したので教育現場に出ました。小学校に 18 年、中学校に 12 年勤めました。授業や部活（ハンドボール等）が大好きでしたが、「いじめや自殺」にも関わっていました。例えば、

⑴ 1994 年愛知県の大河内君が自死した後、西尾市の小中高の先生方に「いじめと自殺の予防」の講演をしました（中学校教員、日本自殺予防学会評議員として）。

⑵ 2006 年日本中で児童生徒の自死が流行した折、大津市の小中学校の先生方に「いじめと自殺の予防」の講演をしました（小学校教員、日本自殺予防学会理事として）。

4．岐阜大学大学院教育学研究科に呼ばれて

「教育臨床（いじめ・自殺・不登校・暴力・発達障がい）」の専門家として岐阜大学に赴任

2008 年４月～　　岐阜大学大学院教育学研究科准教授
2014 年４月～　　岐阜大学大学院教育学研究科　教授
（2019 年３月：岐阜大学を定年退職）
2019 年４月～　　岐阜大学大学院教育学研究科　非常勤講師

5．岐阜市「いじめ問題対策委員会」委員長・・・2 年前「第三者委員会」で報告書

『令和元年７月３日、岐阜市立中学校３年生（１４歳）が転落死をした件で、「第三者委員会としての岐阜市教育委員会いじめ問題対策委員会」（以下「本委員会」という）が設置され、委員長として報告書をまとめました。

その結果、本委員会として、「本生徒の死」を以下のように捉えた。

1　多くの「いじめ」が日を追う毎に激しくなり、自死の主要因となった。

2　学校のいじめへの対応の不十分さによって、いじめの激化を止めることができなかった。

＊約 100 ページの報告書を提出しましたが、二度と起きないように今後も努力します。

卒業生の近況　②

52 期生 小林 光希

私自身、高専の機械工学科を卒業して早２年、
日々努力を積み重ね生活しております。

《仕事》

中部圏のインフラ企業に就職し、研究開発部門に配属。現在は、地球温暖化対策への大きな一歩として、低炭素分野の開発から国や県との折衝に至るまで幅広くお仕事をさせていただいています。仕事の関係で外出することが多々あるため、なかなかテレワークができないことが最近の悩みのひとつです。一度くらいはテレワークしてみたいところです。

また、学生時代に培った熱力学や流体力学、工場実習でコンプレッサーを製作したという経験が意外にも仕事で大活躍中です。とある先生の「君たちがエンジニアとして大人になった時に必ず活きてくる」という言葉を、遅ればせながら身に染みて感じる日々です。

《最近のあれやこれや》

資格試験の勉強をするため、よく利用するのが近場のコメダ珈琲店です。最近私が頼んだものが”肉だくコメ牛”なるもの。牛カルビが大量に挟み込まれた期間限定のバーガーです。

かなりボリュームがありお昼時に食べると午後からも頑張れるような気になれます。

ただ食べてばかりでは太る一方なので、必要十分な運動も欠かしません。会社関係者で同好会を結成し、体育館を借りて週１でバドミントンをして汗を流しています。

高専時代のバドミントンの記憶なんて体育の授業でやった程度でほぼ初心者です。とはいえ、私は物事を始める際には、形から始めたい性分のため、モノは結構いいものを揃えました。身の丈に合ったモノを使えているか定かではありませんが、同好会の雰囲気も良く、勝った負けたと、和気藹々な活動を続けています。

バドミントン風景

肉だくコメ牛+アイスミルクコーヒー

編集後記

編集委員

6M　太田哲也

先日古希を迎えました。卒業して 50 年が過ぎようとしています。同級生の訃報も入ってきます。人生の終盤に何をすべきか考えています。同窓会の機関誌にかかわってなにかしら皆さんの役に立っているかと思うと、長生きをして情報を発信したいと思います。

7M　飯沼義徳

昭和を学習したことが無いことに気づき昭和史（半藤一利著）を購入して読み始めました。知らないことが山ほどあって「目から鱗」状態です。昭和世代なのに昭和、戦争を知らないのでとても興味深く読んでいます。最後の編集後記になります。ありがとうございました。

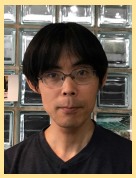
9M　若井征伯

先日、五島列島に魚釣りに行ってきました。ビギナーズラックで結構な大物が 10 匹釣れました。癖になりそうな予感がしています。編集委員は初心者で何の役にもたっていませんが頑張ります

１５M　中尾賢治

10 月に入ったと思ったら暑さがぶり返してます。今年も暑さで雑草がよく伸びましたが、最後の草刈が数箇所で残っており、休日が全てつぶれそうです。頼りにしている草刈機の整備をしっかりしなければ。

２４M　山田　実



昨年実施できなかった高専祭は今年，学外に非公開でクラブなどのバザーはなく，専門展と有志による展示のみです．高専祭に遊びに来ることを楽しみにしていた卒業生の方には残念なことです．そこで次回は高専祭の記事を書きます！

５２M　小林　光希

この季節になると高専祭を思い出します。３年前、身を粉にして装飾部の部長を務めていたことが、今となっては懐かしき良き思い出です。実は近年の装飾部には、毎年 OB が数人集まって部員にご飯(寿司や鰻)を奢るという恒例行事がありました。しかし、今年は当然ナシで、寂しさを感じつつも内心ホッとしているのはここだけの秘密です。

１M　堀口英樹

伊藤友裕（海外特派員）

編集委員　募集　！

機関紙作成の協力していただける方を募集しています。原稿の校正、記事の構成が主な作業です。発行前に打合せをします。主にメールで作業しています。
興味のある方は太田までメールください。　tetsuya-ota@core-cprp.jp

発行日／２０２１年１０月１８日
責任者／飯沼義徳　**発行／岐阜工業高等専門学校機械工学科同窓会「機巣会」編集室**
〒501-0495　岐阜県本巣市上真桑２２３６番地２
TEL　058-320-1343　　FAX　058-320-1349
http://gifu-nct.com/